



ASAHIKAWA PROBUS CLUB · SINCE 2005

# 旭川プロバスクラブ

絆（きずな）

旭川プロバスクラブ  
会報 第203号  
発行 2022年5月  
会長 中田雅昭  
幹事 今津寛介

## — 5月FAX例会 —

ごあいさつ

会長 中田雅昭

こんにちは!月日が経つのは早いもので、つい先日例会の会報原稿4月分を書いたばかりなのに…と思いつつ、5月もあとわずかとなりました。

今年度も来月6月でFAX例会も最終回。7月からはプロバス新年度がスタートします。そこで役員の方にお集まり頂き、理事会を2度ほど開いて新年度に向けて協議して参りましたが、先日お送りしたFAX臨時総会のとおりご承認いただき誠に

にありがとうございました。新たに幹事として高橋千鶴子会員を迎え、役員・理事・監査は現体制のままで引き続き務めさせて頂きますのでよろしくお願いいたします。

さて、コロナが完全に終息した訳ではありませんが、各会や行事が少しずつ動きだしておりますので、プロバスクラブとしても7月新年度からは、コロナ感染症に配慮しながら通常例会を開催したいと考えております。2年ぶりの再会に向けて準備をしておりますので、会員の皆さんの元気な姿でお会いできるのを楽しみにしております。

## 今月は 対外事業（活動）委員会の皆様です

「写真は楽しい」

前田 順二

会員の皆様と久しくお会いしていませんが、コロナ終息を祈り笑顔で集える日を楽しみにしております。

さて、上手下手は別として写真を撮るのが好きな私です。ペットに草花、野鳥など身近なものを撮影していますが、昨年、旭川空港に着陸の様子を撮りに行った時のこと。連射やオートフォーカスに頼らず、昔のフィルムカメラのように一写入魂で撮りたいと少しこだわってみました。場所は空港離発着を正面から眺められ、しかもこの日は晴天でした。三脚に望遠レンズを固定し待つこと数十分、ファインダーを覗くと沸き立つ陽炎の中、小さな機体が接近しつつあります。焦点は手動で進入路の一部に合わせ、そこに着陸寸前の機体が入るのを待ちます。猛烈なスピードで接近する機体は一瞬でそこを通り過ぎ、カメラの確認画像には美しい青空と滑走路が写って

いました。

完全にシャッターチャンスを外しましたが、次こそはと楽しみながら挑んでいました。

「5月に思うこと」

増村 光美

みなさまは、「うさこちゃん（ミッフィー）」をご存知ですか。オランダの絵本作家ディック・ブルーナが描く小さなうさぎの女の子です。

そんなうさこちゃんの展示会を見に、常盤公園にある北海道立旭川美術館で行われている「美術館へ行こう!ディック・ブルーナに学ぶモダンアートの楽しみ方～」に足を運んでみました。

内容は「うさこちゃんびじゅつかんにいく」という絵本に沿い、旭川美術館で所蔵されている絵や彫刻を見ながらブルーナのデザインや絵本を楽しむ展示会です。

この日もたくさんのご家族連れで賑わっており、一

一枚一枚の絵の前で熱心に読み聞かせをしている親子の姿が見られました。それはお子様のためというよりは、親御さんご自身のお気に入りの一枚を伝えたいといった風に見えてきて、とても微笑ましく暖かい気持ちになりました。

私の勤務するヤマハ音楽教室では、毎年5月は小さなお子様を対象とするクラスがスタートします。

中には保護者の方ご自身がヤマハ経験者という方をお見受けすることが増えて参りました。

絵本も音楽もすべての年代の皆さんに受け継がれ、その人生を豊かにしてくれるものであるならば、少しでもそのお手伝いができるよう、日々業務に取り組んでいきたいと心新たに5月です。

### 「歯科医院で虫歯の治療はできません」

矢口敦久

～と言うと頭がアレな人だと思われるかもしれませんが本当なのです。

食事・間食をすると、虫歯菌がお口の中を酸性にして歯の表面が「傷つき」ます。でも食後1時間程すると、唾液の力でお口の中は中性に戻り「傷を自然治癒」させます。この「傷」と「自然治癒」のバランスが取れていれば何も起こりません。しかし、食習慣が不適切だったり、唾液の力が弱かったり、虫歯菌を多く持っていたり、歯の表面が弱かったりすると自然治癒が追いつかなくなり、傷が蓄積して「虫歯の穴」になります。これが「虫歯という現象」です。

タイトルで言いたかった事は「歯科医院で虫歯の「穴」の治療はできます」しかし「虫歯という「現象」はその人の生活の中でしか制御できません」ということです。生活の中で自然治癒を促進することで「穴」が出来にくくなります。

「虫歯の穴ができてから治療すれば良いじゃ無いか」という意見もあると思いますが、虫歯の穴の治療は削って無くなった部分を異素材で補填する、言わば「体積のみを戻す処置」で風邪の様に同じ状態に回復する治療ではありません。そして歯と異素材との間には、虫歯菌の入りやすい隙間ができたりし

ます。

自然治癒を促進する方法にはいくつかあります。その中でも「フッ素（フッ化物）」を使用する方法が能力差も無く、効果も確実に安価なので最初に取り入れるにはオススメですが定期健診は必須です。

現在旭川市内の小学校でのフッ化物洗口（うがい）が、件の疫病によって中断されていますが、子供達の歯のため早期の再開を願っております。

### 「コロナ禍のおかげかな？」

山田雅紘

コロナ禍で世界中がパンデミックに陥り3年目を迎え、私の生活スタイルも様変わりしました。マスク着用から、手洗い消毒、3密を避けるため、お稽古事、会合会食、外食はもちろん外出もままならない日々を過ごし、「新しい生活様式」の実践を強いられました。私が主宰する演奏会も最初は無観客、次に延期、最後は中止の状況となり活動が出来ません。

皆さんも辛い思いでこの3年間を過ごしていると思いますが、まだ出口が見えません。

こんなコロナ禍で暇を持て余し、普段出来ない事をしようと思い立ったのが「ダワステ」。「ダ」は出す、「ワ」は分ける、「ステ」は捨てる、この法則でかなり整理できましたが、疲れるもので、まだまだ中途半端です。コロナもまだまだ先が見えない状況ですが、気を取り直して元気で頑張るしかありません。

また、皆様にお会い出来る日を楽しみにしております。雅紘の近況でした。

### 「ある夫婦の状況（自分たちですけど・・・）」

好井宏泰

ある夫婦が言い争っていた。原因は夫が休みの日にリビングでテレビを見ているときに掃除をしていた妻が「そこにいると邪魔なんだけど・・・」と言ったことだった。

夫 「邪魔とはどういうことだ！休みの日ぐらいいはゆるくりさせろ」

妻 「私だって休みの日に掃除をしているんだから

ね。たまには手伝いなさいよ！」

夫 「お前には会社で働く厳しさが分かっていない、家事とは違うんだよ。」と怒鳴った。

妻 「私だって働いているんだから五分五分よ！」

二人の言い争いは、益々ヒートアップ、最後は口で勝てない夫がふてくされながらリビングから出て行った。

皆さんも一度や二度、同じような経験をされているのでは？、これでは体に悪い。医学的にも怒っている時は心拍リズムが乱れます。反対に感謝しているときはリズム良いそうです。この夫婦、どちらかが感謝の言葉を伝えていればこのような事態になっていないはずです。コップ同士がぶつかれば割れますが、片方が綿であれば割れません。世界的に不安定な時期、自分から綿になれるかな～、いや、なります。なるように努力しますー。

### 「パリ・東京・夢のような」

渡部京子

ふた昔前、国際ゾンタクラブの世界大会がパリで開催され、旭川ゾンタクラブとして出席、その時の一コマです。

会議の共通語はフランス語、同時通訳は英語という事で、三日間とも日中はこっそりエスケープ。エルメス、シャネル、ヴィトンなど高級店が並ぶシャンゼリゼ通りを何度通った事か・・・。

夜は毎日パーティ。一度はパリ社交会の「リド」という所で、ダンサーの踊りが終り、次のダンスタイムの間、向こう側から白いスーツの男性が私の所までお誘いに来て、二人だけで一曲をステージで踊るハメになり大変！

帰りは私一人が写っている顔写真入りの「リド」のマッチを皆様に配られ驚きでした。今でも大事に持っています。

又東京では、ゾンタのアジア大会があり、最終日のパーティの時、全員カメラ、携帯、バック持参しない事とアナウンス。不思議に思っていますと、美

智子皇后がご出席に。中央にいる東京の会長とお話をされた後、私は一番北ですので、端にいる旭川クラブの所まで来られ「サーヤがお忍びで行って旭山動物園が大層楽しかったと、私もお忍びで行ってみたいです」などと5分程お話をさせて頂き夢の様な事でした。

光栄と驚きの連続、本当に不思議な二コマです。

### 2022～2023年度 役員・理事・監査

この度のFAX臨時総会におきまして次年度役員が以下のように承認されました。役員一同、知恵と力を結集して運営に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

- 名誉顧問 ----- 西田 勲
- 顧問 ----- 山内 和夫
- 顧問 ----- 馬場 康博
- 名誉会員 ----- 今津 寛介
- 直前会長 ----- 井合 典郎
- 全日本プロバス協議会
- 顧問 ----- 山内 和夫
- 常任理事・副会長 ----- 馬場 康博
- 会長 ----- 中田 雅昭
- 副会長 ----- 白鳥 秀樹
- 幹事 ----- 高橋千鶴子
- 副幹事 ----- 江川 あや
- 会計 ----- 霊山 晃幸
- 副会計(職権上の役員) ----- 河村 幸四
- 監査 ----- 鈴木 紘一
- 監査 ----- 久木佐和子
- 理事
- 対外事業(活動)委員会(長) 小松哲次郎
- 社会奉仕委員会(長) ----- 平間 哲治
- 親睦交流委員会(長) ----- 杉本 裕崇
- 会報委員会(長) ----- 由良 和喜

### 全日本プロバス協議会第10回総会 ご案内

11月24日(木)八王子市にて全日本プロバス協議会第10回総会が開催されます。エクスカーション「高野山の秋を楽しむー日本遺産の高尾山薬王院参詣と会食」の用意もごさいます。ご参加ご希望の会員は事務局までお気軽にお問い合わせください。